

Lesson 4 Taro's Suns Look Toward World Peace

Part 1 | What made Okamoto begin the quest for his own style?

Among the many works by Okamoto Taro, two are especially outstanding due to the scales of their sizes and of their impacts on viewers.

単語) outstanding 「際立った、傑出した、特に優れた、未払いの、未解決の」

熟語) due to 「～が原因で、～のおかげで、～による」

訳) 岡本太郎の多くの作品の中で、2 点がサイズと見学者への衝撃ということで特に優れています。

Tower of the Sun is a huge monument which stands in Expo '70 Commemorative Park in Osaka.

単語) monument 「記念碑（像、塔、館）、記念物、遺跡」

commemorative 「記念の、記念して」

訳) 太陽の塔は大阪万博記念公園にある巨大な記念碑です。

It is 70 meters high and 20 meters in diameter at its base.

単語) diameter 「直径」※発音注意/daiæmətər/ 「ダイアミター」強勢は第 2 音節 ※ radius 「半径」

訳) それは 70 メートルの高さで、土台の部分は直径 20 メートルです。

In Tokyo, there is a mural named Tomorrow's Mythology, 5.5 meters in height and 30 meters in width, which is on permanent exhibit in Shibuya Station.

文法) 関係代名詞の非制限用法 説明省略

単語) mural 「壁画、壁飾り」

mythology 「神話」※ Greek mythology 「ギリシャ神話」 It's all Greek to me. 「ちんぷんかんぷん、訳わからない。」

permanent 「永遠の、永久の、永続的な」※ 対義語 「temporary (一時的な)」

exhibit 「展示、展示物」

訳) 東京には、高さ 5.5 メートル、幅 30 メートルの明日の神話という名の壁画があります。壁画は渋谷駅で常設展示されています。

What are the messages these art works send us today?

訳) これらの作品が今日我々に送るメッセージとは何なののでしょうか？

Okamoto Taro was born in 1911 as the eldest son of manga artist Okamoto Ippei and tanka poet and novelist Okamoto Kanoko.

文法) as について 説明省略

単語) elder 「年上の」

訳) 岡本太郎は 1911 年漫画家の岡本一平と短歌詩人で小説家の岡本かの子の長男として生まれました。

He entered Tokyo Fine Arts School in 1929, but soon left for Europe with his parents.

訳) 彼は 1929 年に東京美術学校に入学しましたが、すぐに両親と一緒にヨーロッパへ行きました。

After his parents returned to Japan, Taro remained alone in Paris to continue his studies there.

訳) 両親が日本に戻った後、太郎はパリで研究を続けるために一人で残りました。

For about ten years, he was active in the art world of Paris.

訳) 約 10 年間、彼はパリのアート界で活躍しました。

Okamoto was searching for a direction in which to proceed.

文法) 前置詞 + 関係代名詞

ここはまず次のように考えて下さい。

Okamoto was searching for a direction which to proceed in [a direction].

この文章では「a direction」が先行詞で、「which to proceed in」が関係詞節となっています。この which は文末の前置詞 in の目的語の働きをしています。関係代名詞が前置詞の目的語になっている場合、その前置詞も一緒に関係詞節の先頭に置くことができます。

Okamoto was searching for a direction in which to proceed.

単語) proceed 「続行する、進む、取り掛かる」

熟語) search for A 「A を探す」※ search for a house は「家がどこかと探す」、search a house は「家の中を捜す」

訳) 岡本は進む方向を捜していました。

In the summer of 1932, he came across a work by Pablo Picasso.

熟語) come across 「偶然出会う、偶然見つける」

訳) 1932 年の夏に、彼はパブロ・ピカソの作品と偶然出会いました。

Okamoto felt the urge to confront and overcome Picasso all the more because he was deeply moved by Picasso.

単語) urge 「衝動」

confront 「対抗する、立ち向かう」

overcome 「克服する、打ち勝つ」

熟語) all the more because 「だからいよいよ、かえって」

発音) over /'ʊvər/ 「オウヴァー」

訳) 岡本はピカソに非常に感動したのでかえってピカソに対抗したり打ち勝とうとする衝動を感じました。

Instead of copying Picasso, Okamoto began his own quest for a new style of abstract painting.

単語) quest 「探求、追求」

abstract 「抽象的な、要旨、概要」

訳) ピカソのまねをする代わりに、岡本は自分自身の新しい抽象画のスタイルを探求し始めました。

He drew attention for being accepted as the youngest member of a group of abstract artists called Abstraction-Creation.

文法) 動名詞 (受動態) 「being + 過去分詞」の形となる。

ここでは「being accepted (認められること)」という受動態の動名詞が「drew attention for」の目的語になっています。

単語) accept 「受け入れる、認める」

abstract 「抽象的な、抽象派の」

熟語) draw attention for A 「注意を A に引きつける」

訳) 彼はアブストラクシオン・クレアション協会と呼ばれる抽象派の芸術家集団内で最年少のメンバーとして認められたことで注目を集めました。

Part 2 | What was "beauty" for Okamoto?

Eventually, Okamoto's interests extended beyond the issues of color and form.

単語) issue (n) 「問題、論点、気がかり、(雑誌などの)号・版、発行、配布、」

(v) 「(声明など)を出す、(パスポートなど)を交付する、(雑誌など)を出版する、(切手・コインなど)を発行する」

訳) ついに、岡本の興味は色や様態の問題を超えて広がりました。

In search of something with more "sense of reality," he produced Wounded Arm and broke away from purely abstract painting.

熟語) in search of 「～を捜して、～を追求して」

break away from 「～からはずれる」

訳) より現実感のあるものを求めて、彼は傷ましき腕を制作し、純粋に抽象画からはずれました。

This painting caught Andre Breton's eye and was submitted to the International Surrealist Exhibition held in 1938.

文法) 分詞の後置修飾

名詞を後ろから修飾すること。関係代名詞が省略されているとイメージしてみる。

(省略) to ^{先行詞}the International Surrealist Exhibition ^{省略}[which was] held in 1938.

熟語) catch one's eye 「注意を引く」

訳) この絵はアンドレ・ブレトンの目を引いて、1938年に開催されたシュルレアリズム国際展に提出されました。

But Okamoto did not take part in the surrealist movement either.

熟語) take part in 「～に参加する」 = participate in = join (in)

訳) しかし岡本はシュルレアリズム運動にもまた参加しませんでした。

Struck by the beauty of folk arts from around the world, he concentrated on studying ethnology and philosophy at the University of Paris rather than painting pictures.

文法) 分詞構文 分詞構文では分詞の意味上の主語は、文の主語と同じになるのが原則。

^{省略された}Because he was struck by the beauty of folk arts from around the world,

訳) 世界中の民芸美術の美しさに心を打たれたので、彼は絵を描くよりもむしろパリ大学で民俗学と哲学を勉強することに集中しました。

In 1940, when war was approaching Paris, Okamoto returned to Japan, where he resumed artistic activities at the end of 1946.

訳) 1940年、戦争がパリに近づいていましたが、岡本は日本に戻りました。1946年末には芸術活動を再開しました。

He criticized the Japanese art world for remaining the same over the years.

訳) 彼は日本の芸術界が長年にわたって変わらないことを批判しました。

He referred to this as "the Stone Age of painting."

熟語) refer to A as B 「A を B と言う」 / refer to A 「A に言及する、A を参照する、A を示す」

※ reference (n) 「言及、引用、参照、参考、関連、問い合わせ、証明書、推薦状、参考文献、出典」

発音) refer / rɪfəˈr / -> 強勢は第 2 音節

reference / rɛf(ə)r(ə)ns / -> 強勢は第 1 音節

訳) 彼はこれを「絵画の石器時代」と言いました。

By turning discords between opposing elements into energy, he presented noteworthy works one after another, including Heavy Industry and Law of the Jungle.

文法) 分詞構文 ^{省略された} while he was including Heavy Industry and Law of the Jungle.

単語) discord 「不一致、不調和」

oppose 「反対する、抵抗する、対立する」

noteworthy 「顕著な、目立つ」

熟語) turn A into B 「A を B に変える」

one after another 「次々と、後から後から」

訳) 対立する要素の間の不一致をエネルギーに変えることによって、彼は重工業やジャングルの法則を含む、顕著な作品を次々に発表しました。

In 1954, Okamoto wrote a controversial book titled Art Today.

文法) 分詞の後置修飾 説明省略

単語) controversial 「議論を呼ぶ、議論の余地のある」

訳) 1954年、岡本は今日の芸術と題された議論を呼ぶ本を書きました。

Many people were shocked by his stating, "Art today should not be good. It should not be pretty. It should not be pleasant."

文法) 動名詞の意味上の主語

動名詞の意味上の主語は、名詞・代名詞の所有格または目的格を動名詞の直前に置く。

ここでは動名詞「stating」の直前に置かれた所有格の代名詞「his」が意味上の主語になります。ここで意味上の主語「his」を示さないで、「stating」の主語は「many people」になってしまいます。

意味上の主語が代名詞の場合、他動詞の後ろでは目的格が自然に感じられるので、目的格になることも多いのです。

e.g.) I can't stand him shouting when he is angry. (彼が怒っている時にどなることに、私は我慢できません。)

単語) 多義語「pretty」「かなり、相当に、とても、かわいい、きれいな」

訳) 多くの人々は「今日の芸術は良いものではありません。それはかわいいはずがありません。それは楽しいものではありません。」と彼が言っていることに衝撃を受けました。

However, that was not to say that Okamoto maintained that art should be clumsy, dirty and unpleasant.

構文) ^{主語} That ^{動詞} is ^{補語} not to say ^{主語} that Okamoto ^{動詞} maintained ^{補語} that art ^{目的語} should be clumsy, dirty and unpleasant.

補語内) ^{補語} not to say ^{接続詞} that ^{主語} Okamoto ^{動詞} maintained ^{接続詞} that ^{目的語} art ^{補語} should be clumsy, dirty and unpleasant.

目的語内) ^{主語} art ^{動詞} should be ^{補語} clumsy, dirty and unpleasant.

単語) clumsy「不器用な、下手な、扱いにくい」

訳) しかしそれは、岡本は芸術が扱いにくくて、汚くて、不快でなければならないと主張したわけではありません。

He persistently expressed his doubts about art's being "good," "pretty" and "pleasant."

単語) persistently「しつこく、頑固に、永続的に」

多義語) pretty「かなり、相当に、かわいい、きれいな、快い、感じのいい」

訳) 彼は芸術が「良い」「かわいい」「楽しい」ことであることに関する彼の疑問をしつこく表現しました。

According to him, "beauty" had to be something ^{関係代名詞} that shook the viewers' values.

訳) 彼の考えによれば、「美」は見る人々の価値を揺るがすものでなければならなかったのです。

Part 3

The theme of the Japan World Exposition held in Osaka in 1970 was "Progress and Harmony for Humankind."

文法) 分詞の後置修飾 説明省略

訳) 1970 年に大阪で開催された万国博覧会のテーマは、「人類の進歩と調和」でした。

Despite being nominated as producer of the theme space, Okamoto created Tower of the Sun, a monument overflowing with primitive power, which seemed to be in conflict with the main theme.

文法) 関係詞の非制限用法 説明省略

単語) despite 「～にもかかわらず」 = in spite of, although, nevertheless

overflow 「あふれる、あふれ返る、一杯になる」

primitive 「原始的な、未開の、太古の」

熟語) in conflict with 「～と対立/衝突して、～と矛盾して」

訳) テーマ空間のプロデューサーとして指名されたにもかかわらず、岡本は太陽の塔を制作しました。太陽の塔は原始的な力に満ちている記念碑で、それはメインテーマと矛盾しているように思われました。

The display in the basement of the tower emphasized the primitive aspect of diverse cultures.

単語) diverse 「多様な、種々の、さまざまな、いろいろな」

訳) 塔の基底部の表現は、多様な文化の原始的側面を強調しました。

For instance, masks, statues and tools gathered from all around the world were exhibited there.

文法) 分詞の後置修飾 説明省略

熟語) for instance 「例えば」 = for example ※for example は一般的な事例を示すことが多いのに対し、for instance は個別的な事例を示す傾向がある。

訳) 例えば、世界中から集められた仮面や彫像や道具がそこに展示されました。

When visitors went into that space, they were able to feel the atmosphere of ceremonies carried out by shamans.

文法) 分詞の後置修飾 説明省略

単語) atmosphere 「雰囲気、ムード、趣、大気」

shaman 「霊能者、シャーマン」

熟語) carry out 「行う、実施する、実行する」

訳) 訪問者がその空間に入ったとき、彼らは霊能者によって行われた儀式の雰囲気を感じることができました。

The great powers of Europe and America had often used world expositions to show off their strength and to promote colonialism.

文法) 過去完了形 説明省略

単語) promote 「促進する、振興する、推進する、昇進・昇級する」

熟語) show off 「かっこよく見せる、自慢げに示す、見せびらかす」

訳) 欧米列強国は、自分たちの強さを自慢げに示すためや、植民地主義を推進するために博覧会を利用しました。

In response to this, Okamoto tried to produce a site of energy ^{関係副詞} where all people could participate equally and express contradictions ^{関係代名詞} that they felt.

文法) 関係副詞

Okamoto tried to produce a site of energy. + All people could participate equally there and express contradictions that they felt there. there は副詞 -> 関係副詞

文法) 関係代名詞

(省略) express contradictions that they felt contradictions.

contradictions は名詞 -> 関係代名詞 (目的格) -> 目的格の which も可。

単語) participate 「参加する、関与する」 = take part in = join

contradiction 「矛盾、矛盾した言動・事実」

熟語) in response to 「～に応じて、～に答えて」

訳) これに応じて、岡本はすべての人々が平等に参加し、彼らを感じていた矛盾を表現できるようなエネルギーの場所を作ろうとしました。

Along with preparations for Expo '70, Okamoto was working on another grand project.

熟語) along with 「～に加えて、～と一緒に、～と連れだって」

訳) 70年の万博の準備と一緒に、岡本は別の壮大なプロジェクトに取り組んでいました。

He had been requested to produce a huge mural for a lobby in a hotel in Mexico.

文法) 過去完了受動態 説明省略

訳) 彼はメキシコにあるホテルのロビーに飾る巨大な壁画の制作を要求されました。

Sympathizing with the powerful art and view of life and death of the Mexicans, he chose a theme totally unsuitable for a hotel lobby.

文法) 分詞構文 省略された Because he was sympathizing with the powerful art ...,

熟語) sympathize with 「～に同情する、～を気の毒に思う、～に共鳴する、～に賛成する」

訳) 強力な芸術とメキシコの死生観に共鳴し、彼はホテルのロビーにはまったく似合わないテーマを選びました。

He portrayed a skelton burnt by an atomic bomb.

文法) 分詞の後置修飾 説明省略

単語) portray 「～を表現する、描く」

skelton 「骸骨、骨格」 ※ skull 「頭蓋骨」

訳) 彼は原子爆弾で焼かれた骸骨を描きました。

However, at the same time, he also expressed the human force trying to overcome the tragedy of the atomic bomb.

単語) tragedy 「惨事、悲劇的な事態」 類語 crisis, emergency, disaster, catastrophe

訳) しかし、同時に彼は原子爆弾の惨事を克服しようとする人間の力を表現しました。

The mural was named Tomorrow's Mythology.

訳) 壁画は明日の神話と名付けられました。

Part 4 | What was the message of Okamoto's works?

Men Aflame, the work ^{関係代名詞} that preceded Tomorrow's Mythology, was inspired by a terrible incident.

単語) aflame 「燃え立って、炎上して、真っ赤に輝いて」

precede 「より先に起こる・生じる、よりも先に進む、先行する、優先する」

incident 「出来事、事件、紛争」

訳) 明日の神話よりも前の作品である燃える人は、恐ろしい事件に触発されました。

A Japanese fishing boat became a victim of a thermonuclear weapon test on Bikini Island in 1954.

単語) victim 「犠牲者、被害者」 = casualty

thermonuclear 「熱核融合反応の」

訳) ある日本の漁船が 1954 年のビキニ環礁での核兵器テストの犠牲者になりました。

Another work, Moment, illustrated the violent explosion of an atomic bomb and showed how keenly interested Okamoto was in the issue of the nuclear threat.

文法) 分詞の後置修飾 説明省略

単語) explosion 「爆発、急増」

keenly 「痛烈に、激しく、壮絶に、熱烈に、鋭く」

threat 「脅威、脅迫、前兆」 / θret / 「スレット」

訳) 他の作品である、瞬間は、原爆の猛烈な爆発を描写し、岡本が核兵器の脅威の問題にどれだけ激しく興味を持っていたかを示しました。

At the time of the Vietnam War, he provided the handwritten manuscript "Don't Kill" for an opinion ad in The Washington Post.

単語) manuscript 「手書きの書物、原稿、草稿」

ad 「広告」 advertisement の短縮形 TV ad 「テレビコマーシャル」

訳) ベトナム戦争中に、彼はワシントンポスト紙の意見広告に手書きの「殺すな」を提供しました。

Tower of the Sun has three suns: the white sun in front stands for the present, the golden sun on top symbolizes the future, and the black sun in back looks back on the past.

文法) 「: (colon)」の意味 直前の語句を言い換えたり、具体的に説明したりするときに用いる。

注目) stand for = symbolize = look back

英語は一度使われた語を再度使うことを極力避けます。よって、ここで使われている動詞は、同じような意味で使われていると考えられます。仮にわからない単語があっても、他が分かっているれば理解できます。

単語) symbolize 「～を象徴する、～の象徴である」

熟語) stand for 「～を表す、象徴する」

look back 「思い出す、回顧する」

訳) 太陽の塔には 3 つの太陽があります。前面の白い太陽は現在を表し、上の黄金の太陽は未来を表し、背面の黒い太陽は過去を振り返ります。

The black sun represents a manmade sun, or atomic bomb, which destroys human beings.

文法) 関係代名詞の非制限用法 説明省略

単語) manmade 「人間が作った、人工の」

or 「すなわち」

destroy 「破壊する、滅ぼす」

訳) 黒い太陽は人工の太陽、すなわち原子爆弾を表しています。それは人間を滅ぼすものです。

In contrast, in Tomorrow's Mythology, the skelton roaring with laughter doesn't look backward.

単語) roar 「うなる、ほえる、大声で笑う」

熟語) in contrast 「対照的に」

訳) 対照的に、明日の神話では、大声で笑っている骸骨は後方を見ていません。(過去に遡っているように見えません。)

This figure symbolizes human beings who don't surrender to nuclear disasters and are capable of laughing at their perils.

単語) surrender 「降伏する、降参する」

熟語) be capable of 「～の能力のある、～する能力のある」

at one's peril 「自分の責任において、危険を冒して」 / peril 「危機、危険、脅威」

訳) この構図は核の惨事に降参せず、自分たちの危険を笑える人間を表しています。

Okamoto confronted society through his artistic works.

単語) confront 「～の前に立ちはだかる、～に直面する」

訳) 岡本は芸術的な作品を通じて社会に立ちはだかりました。

However, his message was not simply antiwar or antinuclear.

発音) anti | áenti, (米) áentai | / antibacterial 「抗菌性の」, antiballistic missile 「弾道弾迎撃ミサイル」

※ semi | sémi, (米) sémai / semiconductor 「半導体」, semiautomatic gun 「半自動式小銃」

訳) しかし、彼のメッセージは単なる反戦・反核ではありませんでした。

It was not only a peace demonstration that had become a formality, either.

文法) either 否定文で用いられて、「～もまた」という意味になる。肯定文では「too」

単語) demonstration 「デモ、示威運動」

formality 「形式的手続き、形だけのもの」

訳) それは形だけのものになった平和運動ではありませんでした。

Rather, his works ring out a powerful message of his life in this age of nuclear proliferation.

単語) proliferation 「急増、激増、核拡散」

熟語) ring out 「鳴り響く、響き渡る」

訳) むしろ彼の作品は核拡散のこの時代に彼の人生の強力なメッセージを響かせています。

Okamoto Taro died in 1996.

訳) 岡本太郎は 1996 年に亡くなりました。

In his later years, he was more or less ignored by the art world, but it is remarkable how he has been re-appreciated since his death.

単語) ignore 「無視する、見落とす」

re-appreciate 「再認識する」

熟語) more or less 「多かれ少なかれ」

訳) 後年、彼は美術界から多かれ少なかれ無視されましたが、彼の死後、どれだけ再認識されたかは注目すべきことです。

What is your reaction to Okamoto's message in our time?

訳) 我々の時代において、岡本のメッセージへのあなたの反応はどのようなものですか？